

項目	内容
名称	アサバヒヨドリ、カンナビウム、エウパトリウム・カンナビヌム [英]Hemp Agrimony、Alpenkraut、Chanvrin、Donnerkraut、Dutch Agrimony [学名]Eupatorium cannabinum L.
概要	アサバヒヨドリは、ヨーロッパ原産のキク科の多年草で、高さ1.5 m程度に生長する。主に地上部および根を用いる。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<p>・揮発油 (α-テルピネン、p-シメン、チモール、アズレンなど)、セスキテルペンラクトン類 (ユウパトリオピクリンなど)、フラボノイド類、ピロリジジンアルカロイド類 (レトロルシン (retrorsine)、セネシオニン (senecionine) など)、精油などを含む (33) (PMID:17500367)。</p>
分析法	<p>・アサバヒヨドリ中の成分をNMRにて同定した報告がある (PMID:21391659)。</p> <p>・精油中の成分をGC法およびGC/MS法にて分析し、NMRにて同定した報告がある (PMID:17500367) (PMID:15974084)。</p> <p>・ピロリジジンアルカロイド類をGC/MS法にて分析した報告がある (PMID:1471612)。</p>
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ</p> <p>(34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一</p> <p>(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>(2006186872) 生薬学雑誌. 2006;60(1):15-20.</p> <p>(PMID:21391659) J Nat Prod. 2011 May 27;74(5):1021-7.</p> <p>(PMID:17500367) Phytochem Anal. 2007 May-Jun;18(3):235-44.</p> <p>(PMID:15974084) J Chromatogr A. 2005 May 27;1076(1-2):170-8.</p> <p>(PMID:1471612) Am J Chin Med. 1992;20(3-4):281-8.</p>